

## 平成 29 年度特定給食施設等研修会報告書

日 時	平成 29 年 7 月 14 日 (金) 13:30～16:00
場 所	奈良市保健所・教育総合センター (はぐくみセンター) 9階 大講座室
事業名	平成 29 年度特定給食施設等研修会
目 的	特定給食施設の管理者及び給食担当者が、栄養管理や衛生管理に関する正しい知識を身につけ、施設利用者の栄養管理の向上及び食中毒予防に活かす。
目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設が栄養管理や衛生管理に関する正しい知識を身につける。</li> <li>・施設間で課題に対する取組みについて情報交換・情報共有する。</li> </ul>
対 象	病院、高齢者施設、社会福祉施設、有料老人ホームの管理者、栄養管理担当者等
参加者	95施設、99名 (その他管理栄養士実習生12名) 参加者名簿・・・別紙
内 容	<p>1. あいさつ 奈良市福祉部理事 兼 健康医療部理事 佐藤 敏行</p> <p>2. 講義</p> <p>(1)「平成 28 年度立入検査結果及び特定給食施設の運営上の注意点」 講師 奈良市保健所 医療政策課 栄養指導員 谷田 順子</p> <p>(2)「食中毒の傾向と対策について」 講師 奈良市保健所 生活衛生課 食品衛生監視員 竹田 栄梨</p> <p>3. 情報提供 「地域高齢者等の健康支援を推進する配食事業の栄養管理に関するガイドラインについて」講師 奈良市保健所 医療政策課 栄養指導員 谷田 順子</p> <p>4. 事例提供「西の京病院における栄養管理について」 講師 西の京病院 管理栄養士 岩崎 早耶 氏</p> <p>5. 情報提供 禁煙おもてなし施設事業及び熱中症予防について 奈良市保健所 医療政策課 保健師 新町 利佳</p>
評価方法	<p>1、今回対象とする施設全体の参加率</p> <p>2、参加者アンケート</p>

### 参加施設内訳

施設種	施設数	特定給食施設		その他の給食施設	合計	参加率%
		1回 300食以上又は 1日 750食以上	1回 100食以上又は 1日 250食以上			
病院・診療所	27	5	12	8	25	93
介護老人保健施設	11	0	9	1	10	91
老人福祉施設	40	0	12	23	35	88
社会福祉施設	18	0	4	10	14	78
有料老人ホーム	21	0	2	9	11	52
合 計	117	5	39	51	95	81

結果及び  
評価

### 1、参加率

全体の参加率は約8割であり、前年度の約7割よりも参加率が高かった。福祉部署から対象施設に参加を呼びかけたことが参加者増につながったと考えられる。内訳では病院、介護老人保健施設のほとんどが参加され、老人福祉施設及び社会福祉施設の参加率も例年より高かった。有料老人ホームは参加率が低かった。これは、栄養士の配置がない施設が多いことが一因と思われる。

### 2、アンケート結果

参加者の職種内訳では、8割以上が管理栄養士、栄養士。続いて管理者、調理師がそれぞれ5%であった。それぞれの講義及び情報提供について、「理解できた」「まあまあ理解できた」が8割を超えたものの、理解が難しいと感じる参加者もいた。

参加者の感想から、「多くの情報を得た」「最近の動向が理解できた」「西ノ京病院の取り組みが参考になった」「配食サービスのガイドラインの話が聞けてよかった」との意見があり、事業者及び栄養管理担当者に最新の情報を提供するとともに、施設の栄養管理状況や食中毒発生状況などをフィードバックすることができた。

また、多くの事業者が集まる機会に、市の受動喫煙防止対策事業及び熱中症予防に関する情報提供を行うことができた。

結果は市ホームページに掲載し、広く情報提供を行う。参加されなかった施設には個別指導の機会やメールを通じた情報提供を行う。

